

通学区域見直しスケジュール(予定)

平成31年(2019年)3月11日(月)
平成30年度第1回箕面市通学区域審議会

- 2027年4月(約8年後)の開校に向けて、以下のスケジュールで検討を進めます。
※議論の状況によってワークショップを延長する可能性があります。

2018(H30)
年度

ワークショップ：意見交換「自由に校区割を考えてみる」

【開催実績と各回の内容】

- 7月 これまでの経過と通学区域見直しの考え方等についてご説明
- 8月 自分の住む校区の「良いところ」「気になるところ」について議論
- 10月 事務局が提示した「意見交換のための10案」をもとに、
校区を考える上で重視する視点を議論
→「これまでの地域のつながり」と「学校に通う子どもたち」を重視
- 12月 新設校と隣接校の校区境界はどこがよいか
また隣接校以外の校区を広げたり狭めるとすればどうするか議論
- 2月 各校区意見をあわせたときの課題について議論

通学区域審議会(平成31年3月11日)
・ワークショップでの検討結果の報告

ワークショップ以外での
地域への情報提供
(随時)
* ホームページ
* 広報紙
* 説明会など

2019年度

ワークショップ：詳細検討「実際の校区割を考える」

6月から(※2~3か月に1度程度の頻度で開催予定)
・平成30年度のワークショップのご意見を踏まえて、事務局から校区割案
を提示し、詳細に検討→校区割案を修正→(繰り返し)

※検討内容に応じて、校区あるいは団体ごとで開催する可能性が
あります。

通学区域審議会(2~3月)
・答申(ワークショップで得られた最終案について審議)

2020年度

全市向け意見調整(パブリックコメント等)
→市として最終決定

2023年度

周知期間(4年間程度)

2027年度

新設校開校